

樹徳中学校イギリス語学研修報告書（3日目）

研修3日目、バンバリーで迎える朝です。朝は5℃あるかないかの寒さとなりましたが、日中は10℃少しまであがり、また快晴となりましたので気持ちの良い1日となりました。本日は St. John's RC Church のお部屋をお借りして、午前中は英語クラス、お昼から現地校 BGN (Blessed George Napier) の生徒が参加し、午後はバンバリーの街を一緒に散策しました。16時にホストファミリーと一緒に帰宅しております。

本日から4日間滞在するバンバリーはロンドンから北西103kmに位置し、古き良き歴史あるイギリスの街並みを見ることができると有名です。人口は約4.5万人の小さな街ですが、周辺のエリアにとっては市場や小売業の中心地となっています。ホームステイ初日を終えて、教会に集まった生徒の皆さんの顔は予想以上に晴れやかで、「ファミリーと楽しく過ごせた!」「Thank you!」しか言えてない…!」など近況を友人同士で語りあっていました。全体へのオリエンテーションのなかでもホストファミリーについて不安なこと、疑問に思うこと些細なことでも解消するようと呼びかけておりますので、充実したホームステイ体験となるようこちらからもしっかりフォローいたします。さて、午前中の英語クラスは2クラスに分かれて行いました。先生は2人 (Ms Heather and Ms Jotie) ですが、前半、後半と分けて、どちらのクラスともに教えてもらえるようにしました。クラスの内容はイギリスについて、週明け19日(月)に控えるオックスフォード研修や現地校 BGN 訪問の準備、午後の市内散策に使用するワークシートの説明などを行い、あっという間に3時間のレッスンは終了しました。

お昼には12名のBGN生徒が参加してくれて、賑やかな時間となりました。約1時間となりましたが、最初こそ照れてなかなか話し掛けにいけない樹徳中の生徒たちでしたが、少しずつ会話が始まり、最後にはあちこちで笑い声が聞こえて大盛り上がりとなっていました。そのままBGN生徒2名、樹徳中の生徒5~6名でグループを組み、約2時間かけてバンバリー市内を自由に散策してもらいました。教会に戻ってくる頃には楽しそうな笑顔と共に沢山の買い物袋を抱えて帰ってくる生徒が多くおりました。BGN生徒とのお別れの際には「See you on Monday!!」と大きな声で話をしていましたので、充実した時間にできたのだと実感しております。充実しすぎて少し心配されたワークシートですが、ここは外さずにしっかり埋めてきてくれていたので、ホームステイのお迎え時間までしっかりと答え合わせを実施することができました。最後に週明け19日(月)のスケジュールを確認して解散となりました。

ここまで体調不良の生徒はなく、元気に頑張っております。明日のホストファミリーと過ごす休日を楽しみにしている生徒もいれば、緊張や不安を感じている生徒もおります。海外でも日本でも馴染みのある場所から離ればホームシックは誰にも起こるものです。ホストファミリーが何を話しているかわからないから不安、ただ皆に会えないのがこわい…など様々な思いがありますが、2人1組でペアになっている強みを生かしながら、本人の少しの勇気でその場所を居心地の良い空間に戻って行って欲しいと願います。明日は報告書の送付はありませんので、19日(月)に週末の様子も合わせてお伝えできればと思います。以上、研修3日目の報告とさせていただきます。

Ms Heather の英語クラスの様子



Ms Jotie の英語クラスの様子



お昼の交流の様子①



お昼の交流の様子②



お昼の交流の様子③



お昼の交流の様子④



バンバリー市内散策の様子①



バンバリー市内散策の様子②



バンバリー市内散策の様子③



バンバリー市内散策の様子④



バンバリー市内散策の様子⑤



バンバリー市内散策の様子⑥



BGN 生徒とのさよならの様子

